



としよ館だより

第4号

2021年12月7日

読書感想画の募集について

図書研修部

校内読書コンクール読書感想画の部の作品を募集しています。読書によって得た感動を、絵画で表現してみませんか。(詳細は、昇降口等に貼ってあるポスターをご覧ください。)

締切：12月20日(月) 提出先：図書館



ここに、読書感想画の書き方を簡単に紹介しますので参考にしてください。

<読書感想画の書き方>

1, 本を選ぶ。

これまで読んだ中でぜひ紹介したいという本はありませんか。いろいろとイメージが浮かんできて、描きやすいです。

※漫画・教科書・雑誌は不可

2, 付箋を貼りながら読む。

しっかりと読み込みましょう。そして読みながら、「印象に残った場面」、「気になるところ」、「面白いところ」などに付箋を貼っていきましょう。その付箋に「頭に浮かんだ印象やイメージを言葉や簡単な絵」にしてメモしておくといいです。

3, 下描きを書く。

言葉や絵の付箋をもとに、どんな画面にしたら自分の思いや感動を表せるか、いくつか下描きをしてみます。その中から選んだり、組み合わせたりして画面の構成を考えます。

4, 制作する。

どんな紙にどんな画材で表現するとよいかいろいろ試し、配色や構図を考えて制作しましょう。

参考：「読書感想画 Q&A」(全国学校図書館協議会)

一昨年の入賞作品(県コンクールで優良賞)



題名「可能性」

『獅子座の君へ』鏡リュウジ著 サンクチュアリ出版

図書の紹介(エッセイ)

「**食べる生活(群ようこ・朝日新聞出版)**」を紹介します。群ようこさんは「日々の料理に手はかけず、でも栄養バランスはきちり」をコンセプトに食生活を送っておられます。では外食や中食が中心かと思いきやそんなことはなく自分で料理をされています。また、食生活のコンセプトを見ても分かるように群さんは合理的な考え方をたくさんされます。群さんの周りの方々の食生活を見ながら彼女の合理的な考え方に置き換えて行われるやりとりがとても楽しく、この本を読み進めることができます。ぜひ手にとって読んでみてください。

また、群さんは「食べる生活」の他に「ぬるい生活」、「ゆるい生活」、「かるい生活」など〇〇生活の本も書いておられます。これらの本は現在益田翔陽高校にはありませんが購入してもらえるよう頼みたいと思います。

紹介者：野崎 浩之